

消化管狭窄に対する EBD は、一般の急性期病院であれば、頻度は高くないが、時に必要となる内視鏡手技である。手技の難易度は高くはなく、ある程度の内視鏡経験があれば実施可能である。しかし、ひとたび穿孔等の偶発症が生じると重篤化する症例もあり、安全に EBD を実施するには、一定の経験に基づく“さじ加減”が必要である。そのため本特集では各臓器の専門家に、豊富な EBD の経験を共有できるように具体的な症例を多く提示していただくことを趣旨に含めて原稿を依頼し、食道から大腸までの EBD で 11 編の構成とした。

前半の 5 編は総論的な内容とし、EBD の適応、抗血栓薬内服症例への対応、実際の EBD 手技、偶発症、ステロイド局注の併用について、後半の 6 編は各論的な内容とし、比較的頻度が高い食道狭窄に対する EBD を中心に、小腸、大腸の EBD、さらには EBD で対応困難な症例に対する RIC 法も含め網羅的な内容とした。具体的な症例として、食道 15 例、十二指腸 1 例、小腸 4 例、大腸 2 例の合計 22 例の EBD が提示され、それらを精読することで EBD の“さじ加減”を習得できる内容と思われる。

EBD はエビデンスが少ない領域であるため、当初は各施設による手技のばらつきを懸念していたが、専門的施設からの報告であるため、予想よりも手技は均一化されており、今後作成が期待される EBD のガイドラインに通じる内容と思われた。本特集が、実地医家の先生方にとって実臨床での安全・確実な EBD の実施に役立つことを期待している。

(山本 頼正)

臨牀 消化器内科® Vol. 38 No. 5

©2023 年 4 月 20 日発行

定価 3,300 円
(本体 3,000 円 + 税 10%)

- ・2023 年 年間購読料(増刊号含む 13 冊, 税込)
冊子版 43,450 円
電子版(個人のみ)43,450 円
冊子版 + 電子版(個人のみ)48,950 円
(詳しくはホームページをご覧ください)
- ・年間予約購読は前金にて書店あるいは弊社までお申し込みください。

発行人 増 永 和 也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-64 神保町協和ビル

営業直通電話(03)3291-3901(代) FAX(03)3291-3904

e-mail info@nmckk.co.jp

編集直通電話(03)3291-3971(代) FAX(03)3291-3377

e-mail gastro@nmckk.co.jp

ホームページ <https://www.nmckk.jp>

郵便振替 00110-2-80695

印刷所 三報社印刷株式会社

・Published by Nihon Medical Center, Inc. ©2023, Printed in Japan

・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)日本メディカルセンターが保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

■広告申込所／日本医学広告社

〒102-0071 東京都千代田区富士見 2-12-8 電話 03-5226-2791